



ボッシュがイノベーションアワード2014を受賞 MSC(モーターサイクル用スタビリティコントロール)が賞を 獲得

2014年10月8日
PI 8728 CC Ks/af

- ▶ MSC はライダーのミスによりコーナーで発生する二輪車事故の3分の2で効果を発揮
- ▶ 二輪車でもさらに安全な技術を求める傾向に
- ▶ ドイツの自動車専門誌「Automobil Produktion」、ドイツ自動車工業会(VDA)と欧州自動車部品工業会(CLEPA)が同賞を主催

ブリュッセル – 「Dinner for Winner」イベントで、ボッシュのMSC(モーターサイクル用スタビリティコントロール)に「安全」部門の準優秀イノベーションテクノロジー賞が贈られました。このMSCは、走行している路面と傾斜角に合わせてライダーのブレーキングと加速を継続的に調整し、その時点で最善のサポートを提供する画期的なシステムです。2014年10月7日にブリュッセルで開かれた授賞式において、ボッシュのシャシーシステムコントロール事業部長のゲルハルト・シュタイガー(Gerhard Steiger)はMSCの利点についてこう簡潔にまとめました。「このシステムにより、これまでにないレベルのダイナミックで安全な走行が可能になるでしょう」

著名な自動車専門家たちで構成された審査員団が特に高く評価したのは、ほぼあらゆる走行状況下でシステムが幅広いサポートを提供する点についてです。「MSCは自動車のESCのように、敏感に状況を察知し、早期にホイールの空転やスピンのリスクを抑えます」(シュタイガー)。MSCは、ブレーキ時や加速時はもちろん、ライダーがコーナーに向けて車体を大きく傾けていても、車輪間のブレーキ力を最適に配分し、安全性をさらに向上させます。また、このMSCに、トラクションコントロールやヒルホールドコントロールといった機能をオプションで組み込むこともできます。

MSCはABS(アンチロック ブレーキ システム)に加え、傾斜角センサーも備えています。量産車では、2013年末にKTMの1190 AdventureとAdventure Rの両モデルに初めて搭載され、今年9月末に発表されたばかりのニューモデル1290 Super Adventureでは標準装備となりました。また、GIDAS(ドイツの交通事故調査データベース)の分析によると、MSCはライダーのミスによりコーナーで発生する二輪車事故の3分の2で効果を発揮することができるとされています。



「Dinner for Winner」と呼ばれる毎年恒例のイベントでは、革新的な技術に与えられる3部門の賞が発表され、ドイツの自動車専門誌「Automobil Produktion」、ドイツ自動車工業会 (VDA)、そして欧州自動車部品工業会 (CLEPA) から賞が授与されました。

報道用画像: 1-CC-20637

報道関係対応窓口:

Stephan Kraus

電話: +49 711 811-6286

関連リンク:

ボッシュのMSC(モーターサイクル用スタビリティコントロール)に関するプレスリリース:

<http://bit.ly/ZQIPp9>

ボッシュ モーターサイクル用自動車機器テクノロジーのHP:

www.bosch-motorcycle.com

欧州自動車部品工業会 (CLEPA) のHP:

<http://www.clepa.eu/index.php?id=26>

ボッシュ・グループ概要

モビリティ ソリューションズはボッシュ・グループ最大の事業セクターです。2013 年の売上高は 306 億ユーロで総売上高の約 66% を占めています。モビリティ ソリューションズの売上により、ボッシュ・グループはリーディング・サプライヤーのポジションを確立しています(注: 会計方針の変更のため、今回公表する 2013 年のデータと昨年発表した 2012 年データは、限定的な範囲での比較)。モビリティ ソリューションズでは主に、内燃機関用噴射技術、代替駆動コンセプト、効率的そしてネットワーク化されたパワートレイン周辺機器、アクティブ/パッシブセーフティシステム、運転支援/コンフォート機能、ユーザーに優しいインフォテインメント技術や Car-to- Car および Car2X コミュニケーションとコンセプト、オートモーティブアフターマーケット向けのサービスや技術といった分野で事業を行っています。なお、ボッシュ・グループは、電気駆動マネジメントや横滑り防止装置ESC(エレクトロニック・スタビリティ・コントロール)、ディーゼルシステム用コモンレールなどの重要な革新的自動車技術にも対応しています。

ボッシュ・グループは、グローバル規模で革新のテクノロジーとサービスを提供するリーディング・カンパニーです。2013 年の従業員数は約 281,000 人、売上高は 461 億ユーロを計上しています(注: 会計方針の変更のため、今回公表する 2013 年のデータと昨年発表した 2012 年データは、限定的な範囲での比較)。事業はモビリティ ソリューションズ、産業機器テクノロジー、消費財、エネルギー・建築関連テクノロジーの 4 事業セクター体制で運営しています。ボッシュ・グループは、ロバート・ボッシュ GmbH とその子会社約 360 社、世界約 50 カ国にあるドイツ国外の現地法人で構成されており、販売、サービス代理店のネットワークを加えると、世界の約 150 カ国で事業展開しています。この開発、製造、販売のグローバル・ネットワークが、ボッシュのさらなる成長の基盤です。

ボッシュは 2013 年に約 45 億ユーロもの金額を研究開発に投資しました。さらに全世界では 5,000 件以上の国際特許の基礎特許(第一国出願)を出願しています(1日あたり平均 20 件の出願数)。私たちは革新的で有益なソリューションを提供し、そのすべての製品とサービスを通して、人々を魅了し、人々の生活の質を向上させることを目的にしています。この方針に基づき、ボッシュは全世界において人と社会に役立つ革新のテクノロジーを提供し続けていきます。それこそが「Invented for life」です。



BOSCH

さらに詳しい情報は www.bosch.com ボッシュ・グローバル・ウェブサイト(英文) www.bosch-press.com ボッシュ・メディア・サービス(英文), ツイッター <http://twitter.com/BoschPresse> を参照してください。